opusdei.org

## 教皇様フラシスコに よるオプス・デイ新 属人区長との謁見

2017年3月3日12時15分に、 教皇フランシスコはオプス・ デイ属人区長フェルナンド・ オカリス師とその総代理マリ アノ・ファシオ師の訪問を受 けられた。

2017/03/03

2017年3月3日12時15分に、教皇フランシスコはオプス・デイ属人区長フェルナンド・オカリス師とその総

代理マリアノ・ファシオ師の訪問を 受けられた。

約25分に渡った謁見の初めに、教皇は愛情を表す抱擁で挨拶された。属人区長は、教皇によるハビエル・エチェバリーア司教の死に際しての追悼メッセージや属人区長選出総会のための祈り、新属人区長の任命に感謝を示した。

また、オカリス師はオプス・デイの メンバー全員が教皇と一致している ことを伝え、総会議が今後数年にお ける司牧的優先事項と挙げた、家 族、若者、もっとも必要を有する人 たちに対する積極的な行動について 説明した。

教皇は、オプス・デイが全世界で果たす仕事に対して、特に一人ひとりに対する霊的な世話、カトリック信者の少ない国でのエキュメニズム推進、社会復帰のプロジェクトなどに感謝されました。そして、中流階級

の人たちや、神からは遠い仕事の世界と思想家の世界という「周縁」の 人たちを優先とするように励まされた。

最後に、属人区長と総代理とすべて のオプス・デイのメンバーを祝福さ れ、皆の祈りを願われた。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/kyouko-ekken-2017-3/ (2025/12/15)